

大学院学生各位

To All Graduate Students

平成 30 年度 基盤医学特論 開講通知 Information on Special Lecture Tokuron & Tokupro AY2018

## 特徴あるプログラム オミクス解析学プログラム

### Omics Analysis Program

題目：スパコンを活用した大規模がん免疫ゲノムデータ解析について

Title : Large scale analysis of cancer immuno-genomic data by supercomputers

講師：山口 類 先生

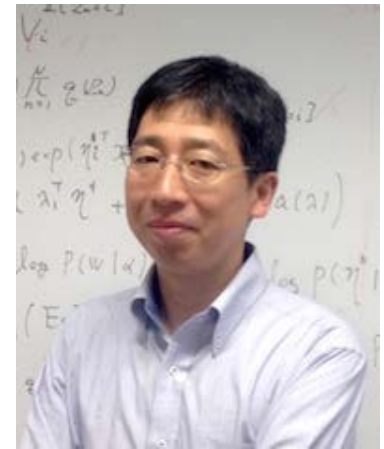
(東京大学医科学研究所

ヒトゲノム解析センター・准教授)

Teaching Staff : Dr. Rui YAMAGUCHI

(Associate Professor, Human Genome Center,

The Institute of Medical Science, The University of Tokyo)



日時：2018 年 10 月 3 日 (水) 17 : 00~18 : 30

Time and Date : 3<sup>rd</sup> Oct, 2018 17:00-18:30

場所：基礎研究棟 第 1 講義室

Room : Basic Medical Research Building Lecture room No.1

#### 概説：

計測技術の急速な発展により DNA 配列をはじめ様々な情報を含むシーケンスデータが高速かつ安価に取得可能となってきた。がん研究の分野においては ICGC や TCGA 等のプロジェクトにおいて、多種のがんにおける多様なシーケンスデータが大規模に取得され、各がん種内および多がん種間の特徴の比較が可能になってきた。このようなデータの解析にはスーパーコンピュータの活用が不可欠である。また必要な情報を抽出するための解析手法の開発も重要である。

近年我々は、がん患者由来のシーケンスデータから情報を抽出しがん免疫の関係を探る研究を進めている。その中で高精度 HLA 型決定アルゴリズム、免疫細胞レパトア解析等の手法開発を行ってきた。

本講義では、まず開発したデータ解析手法について説明し、それらの手法を上述の大規模がんゲノムデータ等に適用し得られてきた結果について紹介したい。

#### 使用言語：日本語

Language : Japanese

関係講座・部門等の連絡担当者:神経遺伝情報学・大野 欽司、システム生物学・島村 徹平 (内線 1980)

Contact : Division of Neurogenetics・Kinji Ohno、Division of Systems Biology・Teppei Shimamura (ext.1980)

事前連絡は不要です。

No registration required.